各関係大学長 各関係学部長 殿 各関係機関の長

> 岩手大学教育学部長 宇佐美 公 生 (公印省略)

教員公募について (依頼)

このたび、本学部では下記の要領により教員を公募します。 つきましては、この旨を関係者に広くお知らせいただきますよう、よろしくお取り計らい願います。

記

- 1. 職 名 准教授
- 2. 採用人数 1名
- 3. 専門分野 理科教育学(化学)(化学分野の講義担当が可能な理科教育を専門とする教員)
- 4. 担当授業科目

学部科目:小学校理科 A (分担)、理科教育法 II・IV (分担)、ICT を活用した理数教育 (分担)、理数教材開発研究 (分担)、教職実践演習 (分担)、化学 A、化学実験 I、等また、物理化学、有機化学、無機化学の中のいずれかを担当できることが望ましい。

教養教育科目:基礎ゼミナール、等

大学院教育学研究科科目:理科教育の実践と課題、等

5. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する者あるいはこれに準ずる研究業績を有する者。
- (2) 大学・学部・大学院の組織運営上の業務等に積極的に取り組むことのできる者。
- (3) 小学校の教員養成、及び中学校理科の教員養成に強い意欲を有し、熱意を持って、協働で取り組むことのできる者。
- (4) 現職教員の研修等、教育現場への貢献に強い意欲を有し、熱意を持って、協働で取り組むことのできる者。
- (5) 大学院教育学研究科(教職大学院)における教育・研究の指導ができる者。
- (6) 採用後は、盛岡市またはその近郊に居住できる者。
- 6. 採用予定日 令和3年4月1日

7. 提出書類

- (1) 教員の個人調書(本学の書式による。パソコンを使用して作成しA4判用紙に印刷。写真添付。)
- (2) 教育研究等業績書(本学の書式による。パソコンを使用して作成しA4判用紙に印刷。) 本書に記載できる業績としては、著書、総説、原著論文、査読付きのproceedings、解説、特許、教育活動、教育等の実践報告、教育・研究に関する受賞歴、地域・社会・国際交流貢献活動、等があげられる。それぞれの業績ごとに分けて年代順に記載すること。なお、原著論文については論文ご

とに言語(英語・日本語等の別)及び査読の有無を明記すること。応募者がcorresponding authorとなっているものには*を付すこと。

- (3) (2) の研究業績のうち主要な著書、総説、原著論文を合わせて5編以内(コピーでも可) なお、本学の選考専門委員が必要と判断した場合は追加資料等の提出を求める場合がある。
- (4) 業績一覧(本学の書式による。パソコンを使用して作成しA4判用紙に印刷。)
 - 「分野」、「判定」欄は空欄とする。
 - ・「業績」欄は本数を記入、「教育研究歴」欄は年数を記入する。
- (5) これまでの教育・研究の概要と、本学採用後の教育・研究に対する抱負 (パソコンを使用して作成 しA4判用紙に印刷。2枚以内)
- (6) 応募者の業績等の照会先(所属、職位、氏名と連絡先:2名、2名は同一機関所属でないこと)
 - ※本学所定の教員個人調書・教育研究等業績書・業績一覧の書式は、本学部ホームページからダウンロードしてください。(Word)『岩手大学教育学部』→『お知らせ』

(https://www.edu.iwate-u.ac.jp/)

- 8. 応募締切 令和2年9月4日(金)必着
- 9. 提出先: 〒020-8550 岩手県盛岡市上田3丁目18番33号 岩手大学教育学部長 宛 ※封筒に「理科教育科教員応募書類在中」と朱書きし、書留便(簡易書留も可)で送付すること。宅配便も可。
- 10. 照会先 岩手大学教育学部理科教育科 菊地洋一、E-mail: <u>ykiku@iwate-u.ac.jp</u> または教育学部・学部運営グループ TEL: 019-621-6504 Fax: 019-621-6600 E-mail: edujim@iwate-u.ac.jp

11. その他

- (1) 小中高等学校における理科に関する教職経験を有することが望ましい。
- (2) 採用者の決定は、研究業績に加えて、教育上の実績、社会貢献に関する業績等を含めて総合的に 判断します。また、小中高等学校における教育経験や教員養成機関等での経験についても考慮します。
- (3) 岩手大学は男女共同参画を推進しています。業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合(性別は問わない)には、選考の過程で考慮します。両住まい手当制度や子育て・介護中の研究者に対する支援策等についてはこちら(https://www.iwate-u.ac.jp/gender)をご覧ください。
- (4) 速やかに連絡がとれるように、携帯電話番号及び電子メールアドレスを「教員の個人調書」に記入してください。
- (5) 書類選考後に少数名の候補者に面接を行いますが、旅費等は応募者負担となりますのでご承知おきください。
- (6) 提出していただいた書類等は原則返却しませんが、返却を希望する場合はその旨を明記し、着払いの送り状を添付してください。
- (7) 提出書類等に含まれる個人情報は、採用者の選考および採用後の必要手続きに使用するものであり、他の目的では使用しません。
- (8) 採用後は、大学・学部・大学院の組織運営上の業務や教育実習関連業務、現職教員の研修に係る業務等にも積極的に従事していただきます。
- (9) 教養教育科目の担当に当たっては、採用後、自身の専門分野に関連した科目委員会に所属し、委員会の所掌する科目を担当することになります。